

教科目名 独語 (German)

学科名・学年 : 全学科 5年 (教育プログラム 第2学年 ○科目)
 単位数など : 選択 2単位 (前期1コマ, 後期1コマ, 授業時間 46.5時間)
 担当教員 : 峯本敏男

授業の概要			
ドイツ語は現在,約1億人の使用人口を持つ世界10大言語の一つであり,元来,英語と姉妹語で共通点も多く,特に工学や学術分野においては今なお重要な言語である.このようなドイツ語を学ぶ本講では,授業を通して外国語学習の楽しさや面白さを体感させると同時に,英語圏とは異なる文化や考え方にも触れながら,ドイツ語の基礎力の習得と同時にこれからの技術者に必要な国際性と幅広い視野の育成を旨とする.			
達成目標と評価方法		大分高専目標(G2), JABEE 目標(f)	
(1) ドイツ語が正確に発音できる. (定期試験, 小テスト) (2) ドイツ語の初級文法の基礎を習得し,簡単な会話ができる. (定期試験, 口頭練習) (3) 平易なドイツ語文を理解できる. (定期試験)			
回	授 業 項 目	内 容	理解度の自己点検
1	授業概要説明, ドイツ語概観	授業概要の説明とドイツ語を概観する.	【理解の度合い】
2	発音 (1)	ドイツ語のアルファベットを学ぶ.	
3	発音 (2)	母音, 変母音, 重母音の発音を学ぶ.	
4	発音 (3)	子音と注意すべき発音を学ぶ.	
5	動詞の現在形 (1)	人称代名詞と規則動詞の人称変化を学ぶ.	
6	文の基本	平叙文と疑問文の基本的語順を学ぶ.	
7	名詞と冠詞 (1)	名詞の性と冠詞の用法を理解する.	
8	前期中間試験		【試験の点数】 点
9	前期中間試験の解答と解説		【理解の度合い】
10	名詞と冠詞 (2)	名詞の4格の用法を理解する.	
11	名詞と冠詞 (3)	否定冠詞の用法を学び理解する.	
12	人称代名詞	人称代名詞の格変化と基本用法を学ぶ.	
13	名詞の複数形	名詞の複数形と基本用法を学ぶ.	
14	動詞の現在形 (2)	不規則動詞の現在人称変化を学ぶ.	
15	前置詞 (1)	前置詞の格支配の用法を理解する.	
15	前期期末試験		【試験の点数】 点
16	前期期末試験の解答と解説		【理解の度合い】
17	前置詞 (2)	注意すべき前置詞の用法を学ぶ.	
18	名詞と冠詞 (4)	名詞の3格の用法を理解する.	
19	名詞と冠詞 (5)	所有冠詞と名詞の2格の用法を学ぶ.	
20	分離動詞 (1)	分離動詞の基本構文と用法を学ぶ.	
21	分離動詞 (2)	分離動詞の注意すべき用法を学ぶ.	
22	再帰動詞	再帰動詞の基本構文と用法を学ぶ.	
23	助動詞 (1)	話法の助動詞の基本構文と意味を学ぶ.	
23	後期中間試験		【試験の点数】 点
24	後期中間試験の解答と解説		【理解の度合い】
25	助動詞 (2)	話法の助動詞の注意すべき用法を学ぶ.	
26	動詞の三基本形 (1)	規則動詞の三基本形を理解する.	
27	動詞の三基本形 (2)	不規則動詞の三基本形を学ぶ.	
28	比較	比較級, 最上級の用法を学ぶ.	
29	現在完了 (1)	現在完了形の基本構文と用法を理解する.	
30	現在完了 (2)	現在完了の注意すべき用法を学ぶ.	
30	後期期末試験		【試験の点数】 点
31	後期期末試験の解答と解説		【総合達成度】
履修上の注意	新しい外国語の学習にとっては, 先ず発音の習得と基本文法の理解が最も重要である. 授業中も集中して積極的に発話練習に取り組むこと.		
教科書	「Grundstufe Deutsch ドイツ語ベーシック・コース (改訂版)」, 三修社.		
参考図書			
自学上の注意	「継続は力なり」, 日頃から復習と音読練習を心がけること.		
関連科目	中国語, 英語V, プロジェクト演習II		
総合評価	達成目標については4回の定期試験と課題等で評価する. 総合評価は定期試験(80%) + 課題(20%)とし, 100点満点で総合評価が60点以上を合格とする. なお課題を全て提出し, 総合評価が40~59点の者に対しては, 再試験を行う. 実施方法等については, 授業において指示する.		【総合評価】 点